

昭和58年4月

4月号

No.131



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

雪克服の独創的新産業を

「金沢の未来像」で中村課長力説

昨年7月から始まった5回シリーズの「郷土金沢」の今昔を学ぶ文化講演会最終回は、講師に金沢市企画課長中村博氏を迎え、3月3日(木)午後7時40分から公民館会議室で行なわれた。聴衆は20人という寂しさだったが「金沢の未来像」という大きなテーマにメモを懸命にとる熱心な若者もいた。

市は昭和45年岡市長時代に60万都市構想を策定したが、当時の高度経済成長時代は今や低成長時代に入り、人口自然増も6,000人台から3,500人程度に落ちている。北陸新幹線もまだ先とはいえ実現の見通し。こうした視点から金沢市の都市構想も変化せざるを得ず昨年5月から市内有識者、東京大阪在住の郷土出身知識人等の意見を聞く一方、全世帯の1割に当たる市民から住民意識調査をした。

これらの問題点の整理結論を得るのは11月ごろになるが、街づくりに関心度の高いことに驚いている。

400年間も戦禍に見舞れたことがない40万人都市は日本でも金沢だけであり、世界でもソ連に2都市あるのみ。それだけに、新産業都市の指定やテクノポリス構想に取り残された都市でありながら、恰もマラソンで1周遅れでありながら先頭を走っているかのような不思議な魅力をもっているといわれる。それは乱開発や公害の落とし子もできなかった皮肉なせいかもしれない。

しかし、いつの時代にも何らかの開発は必要である。意識調査結果でも住みよいとする人たち(災害公害少なく安全健康的である。文教工芸に恵まれている)と物足りないとい

る人たち(道路交通不便、働く場所が少なく活力に乏しい)に分れている。

校下は豊かなベッドタウンに

私は、日本産業がはじめて模倣から独創時代に入った今日こそ、金沢でなければできない新産業を開発すべきだと考える。それは雪を克服する新産業であり、幸い各種大学の研究施設と提携できる恵まれた環境にある。

400年のエキスを保存し後世に残す地域と、新時代にマッチした開発すべき地域に区分し北陸線以東を保存地区に、駅西地区を開発地域にすべきと考える。以東地区でも片町一香林坊一武蔵ヶ辻一駅前を結ぶ大通りは開発すべきで、この点此花校下の36道路建設は止むを得ないのではないか。武蔵ヶ辻の近江町市場を中心とした再開発を進める一方、兼六園を中心とした文教ゾーン及び長町武家屋敷周辺は保存の規制も止むを得ないし、裏通りの蘇生策も考える必要がある。当瓢箪町校下は住み易い豊かな住宅地区として目に余る高層ビルやマンションは建設すべきでないと思う。

現在から将来にかけてのモータリゼーション(車会社)に対応して、これ以上人と車が混合しないよう自動車専用の環状道路を市周辺に建設するとともに、活性ある都市にするため30~40歳代の若、中年層が住宅を建て移動できる坪20万円以下の土地造成に山里開発計画を進める必要がある、と格調高く言葉を結んだ。

◆4月から文化会館利用料金一部改定

開館1年を迎えて実績を検討した結果、3月21日開かれた文化会館運営委員会で4月1日からの新料金を下記の通りきめた。

改定の主な理由は、1階和室、会議室のA・B区分は実情にそわないのでこれを廃止したほか、新たに購入した備品の使用料を追加したもの。(カッコ内は現行料金)

〈使用料〉	午前	午後	夜間
会議室	1,200円 (1,500)	1,700円 (2,000)	2,300円 (2,500)
和室	1,200 (1,500)	1,700 (2,000)	2,300 (2,500)
研修室	700	1,000	1,500
(図書室)	(500)	(500)	(800)
料理実習室	1,000 (800)	1,300 (1,000)	1,500 (1,200)

〈利用料〉

カラオケ(マイク3本付) 2,000円 テント
1張 2,000円(少連無料、町会単位半額)
映写機(16ミリ・OHP・スライド)・1機
1,000円、飲食用白布(16寸) 1枚700円

◆1般平川さん、小学生で今井組が優勝

第3回校下バドミントン大会は3月20日(日)午前10時から小学生、午後1時から中学生、一般の2部に分かれて小学校体育館で行なわれた。午前は約40人、午後は20人が参加して熱戦が展開された。成績つぎの通り。

◇小学生

優勝 今井ちえ・植村文恵組(3勝) 2位
堀泰子・後川陽子組(2勝1敗) 3位 中西
さつき・山口恵美子組(1勝2敗)

◇中学生以上

優勝 平川弘子(3勝) 2位 山下聡志(3勝) 3位 小石寿(3勝) 4位 田村道代(2勝1敗) 5位 宮本泰次(2勝1敗) 6位 小原英一(2勝1敗)

◆健脚の門田ご夫婦そろって金賞ノ

ひさご歩こう会は毎月第1日曜日の早朝近くの山野、川、神社、公園等へ元気よく歩き続けているが、この3月で通算50回以上参加したもの5名、30回以上参加のものに「くらしの中の体育運動推進本部」＝本部長中西知事＝からそれぞれ健歩賞、金賞を受けた。なお、4月は10日(日)午前6時半から兼六園の花見ゆき。

〈健歩賞〉(50回以上参加者)

岩崎久次郎、藤田太久治、越田元子、増村ふ志子、平松政子

〈金賞〉(30回以上参加者)

門田芳夫、門田芳子、北村キノ

◆“立志式”に決意も新たノ

ことし満14歳になる校下の中学生は男55人女25人の合計80人だが、3月6日(日)午前10時から瓢箪文化会館2階ホールで開かれた“立志式”に出席したのは男30人、女子17人の合計47人、出席率58.8%と意外にふるわなかった。

“立志式”は武家時代に満14歳になると元服といって、子供から青年への仲間入りをした儀式で、それにちなんでこれを機会に“自立の精神”を養おうというもの。現代は“競争といわれる管理社会の中で、その第1関門の高校入試が1年後に待っており、就職するにしても15歳以上の法規制がある。いわば人生第1歩の岐路を迎える大事な人生の最初の節目(ふしめ)”というわけ。

激励に起った吉村少連委員長はじめ村井公民館長、三谷瓢箪町小学校長、木村小將町中学校長が次々と自覚を促す激励を行ない、市少連事務局次長坂井清泰氏が人生訓を混ぜながら手品の数々を披露した。なお、記念品は市から立志のしおり、校下少連からボールペンとシャープペンシルのセットが贈られた。

◆校下婦人会長に寺垣さんら再選

校下の婦人会は3月12日新旧部長会を文化会館2階ホールで開き、役員改選を行なった結果、つぎの通り寺垣会長らをほとんど再選した。任期は2年。

なお各町の婦人部長は、ほとんどが任期1年で交代した。また4月3日の廃品回収 1 部長宅。

会長 寺垣三和子(北親会・再) 副会長 中川富美子(古餌指・再) 池田洋子(塩屋下・再) 書記 山崎かほる(五宝中2・新) 東幸子(五宝上・再) 会計 村田とよ子(彦三3・再)

◆婦人部民謡会部長に堀さん

婦人部の民謡踊りの新役員が次の通り決まった。

講師 高山外余子 部長 堀 清子 会計 奥 祭子

自転車とサイクリング用品



栄輪社
(酒栄克成)

ムサシ店
尾張町2丁目6-1
(ダイエー ウラ通り東へ)
☎ 31-2780

昭和58年5月

5月号

No. 132

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番



落成一周を祝って

昨年4月8日落成開館した瓢箪文化会館隣接地にその日記念植樹した紅梅が、丁度1年を迎えた日奇しくもきれいな真紅の花を見事に咲かせた。

花は、桃と間違えそうな真紅の花びらで、20枚は優にある可れんな八重咲き。まだなんとなく弱々しい幼な木だが、文化会館の発展とともに年々逞しく変身するだろう。

記念植樹の紅梅開花

児童館に6ドルの大鯉のぼり

5月は男の節句 — 家並みに鯉のぼりが見られるのも最近郊外の特徴だが、校下の中心部に位置する瓢箪文化会館の児童館入口に作られた鉄塔ポールに6ドル、5ドル、4ドルのマゴイ、ヒゴイがお目見得した。

この鯉は、横安江町商店街の人形の店浅村さんが、児童館の子供たちの成長を願って寄付されたもの。

58年度公民館行事計画きまる

58年度1年間の行事計画は、4月25日開かれた公民館運営審議会（委員長 三谷久市 彦三町小学校長）で審議決定し、27日開かれた公民館委員総会の承認を得ました。

ことしの特徴としては、4月の文化会館落成1周年を記念してカラオケ教室、囲碁大会がすでにスタートを切ったほか、ゲートボール大会も昨年より1回多く4月に開催しました。また、児童館や老人憩いの家、少年連盟それぞれの事業と公民館行事との重複を避けて共催関係の確立をはかったことです。

校下の皆さんの積極的なご参加ならびにご協力をお願いいたします。

年間行事計画つぎの通り

「4月」・カラオケ教室 7、14、21、28日(木)
・囲碁大会 24日(日)・運営審議会 25日(月)・公民館委員総会 27日(水)ゲートボール大会29日
「5月」・町会対抗ソフトボール大会 15・29日(日)・中央ブロックソフトボール大会22日(日)
「6月」・中央ブロックバレーボール大会 5日(日)・親子ハイキング 12日(日)・緑と花のセ

ミナー中旬(10回)・町対抗バレーボール大会 16、17、18、19日(木、金、土、日)・市民体育大会(バド) 25日(土)26日(日)

「7月」・ゲートボール大会 3日(日)・七夕フェイヤー 7日(木)・中央ブロックバドミントン大会 3日(日)・親子水泳教室・大会31日(日)

「8月」・親と子の映画会 4日(木)・民謡踊りの夕べ20日(土)21日(日)・公民館対抗ママさんソフトボール大会 28日(日)＝予備9/4日(日)

「9月」・町対抗ソフトボール大会 4日・11日(日)・祭り太鼓大会 15日(木)・敬老会 17日(土)・市民ソフトボール大会 18日(日)＝予備10/9(日)

「10月」校下大運動会 2日(日)・親子体力テスト大会 16日(日)・カラオケ教室 6、13、20、27日(木)・市民バレーボール大会 23日30日(日)

「11月」・文化祭 4、5、6日(金土日)・町対抗バレーボール大会 4、5、6、7日(金土日月)・市民バドミントン大会 20日(日)・ゲートボール大会 13日(日)

「12月」・囲碁大会 11日(日) 2面につづく

「1月」・新年互礼会・旗源平大会 8日(日)・
成人式 15日(日)・百人一首大会 22日(日)・バ
ドミントン大会 29日(日)

「2月」・卓球大会 26日(日)

「3月」・59年度事業計画・予算案検討会

◆カラオケ教室は繁昌!!

文化会館落成一周年を記念して発足したカラオケ教室は、4月7日午後7時半から第1回の教室を開いたが、申込者30名を超す繁昌ぶり、ホールいっぱいに響きわたるBGMになんともいえぬリラックスしたムード満点。

希望音楽順にマイクを手にしたタレント(?)たちが2人3人、多いときは5〜6人が声を合わす姿は校下ならではの楽しいふんいき。

大阪しぐれ、ふたり酒、奥飛驒慕情、さざんかの宿などに人気が集まり、黒板に歌詩を書いたの猛訓練?ぶりだった。



◆5月15・29日は町対抗ソフトボール大会

恒例の町対抗ソフトボール春季大会は、5月15・29両日(日)午前8時から瓢箪町小学校グラウンドで行なわれる。申込みメ切りは5月9日(月)で当日午後7時半から公民館で組合せの抽選会を開く。

試合チームは開始前30分前に集合のこと。

チーム編成は常時40歳以上の男子4名を入れること。女子を代りに入れてもよい。

試合は5回戦とし、50分を超えるときはそのインニングで打切る。

その他は抽選会で説明します。

◆親子ハイキングは6月12日(日)

親子そろって卯辰山へのハイキングは6月12日(日)。午前9時文化会館前に集合、卯辰山の専光寺墓地向いの広場までハイイクしたあと、ゲームや宝さがしに楽しいひとときを過ごし、婦人会役員心づくしのメッタ汁を食べることにしている。弁当、おわん、はし、タオル、水筒、おやつなどは持参して下さい。

雨天のときは、午前10時から文化会館ホー

ルに変更、ゲームを楽しみ、メッタ汁をいただきます。

◆日赤募金にご協力を!

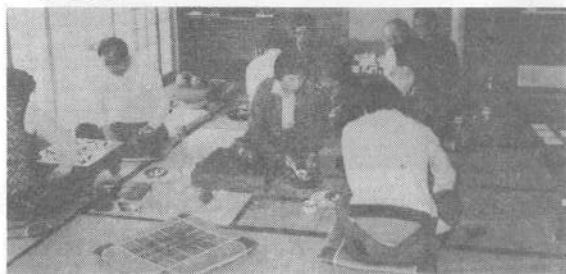
ことしの日赤募金は校下の目標額47万4,700円です。1世帯300円の社員募集にご協力下さい。近く封筒を各町会を通じてお配りしますので、5月25日までに文化会館までお届け下さい。

◆囲碁大会に松崎さん(A級)優勝

文化会館落成一周年を記念して4月24日(日)午前10時から瓢箪老人憩いの家で幾年ぶりの囲碁大会が行なわれた。

参加者はA級(1級以上)5名、B級(2級以下)7名の合計12名で少数だったが、新しい碁盤に青畳とあって気分は最高。遅咲きの八重桜が満開で午後4時近くまで戦譜がくりひろげられた。

＜A級＞優勝 松崎正治初段(4勝)2位 奥村鉄二3段(3勝1敗)3位 勘田喜幸2段(2勝2敗)4位 金戸文治1級(1勝3敗)
＜B級＞優勝 袋健次3級(4勝)2位 水落進2級(2勝1敗)3位 中村孝三6級(2勝2敗)



◆婦人会総会で映画に感激!

校下の婦人会総会が4月18日(月)午後7時から文化会館2階ホールで開かれた。出席したのは各町の婦人部長ら40数人。寺垣会長から58年度の事業計画や、予算案の説明を聞いたあと、映画「わが家の好敵手」「お母さんに乾杯」を鑑賞して9時半散会した。

ある役員の1人は、わずか30分の映画だったが、子供の成績を点数だけで評価しようとする現在のママゴンぶりに一石を投じたこの映画は「たとえ成績は悪くても一匹のコイの命の大切さを子供から教えられ、解剖せずに池に放してやった」人間性の教育の大事さに心打たれた、と感激していた。

事務用品・印刷の御用命は

小西紙店印刷所

金沢市北町丁5番地の1 TEL 31-5379番代

昭和58年6月

6月号

No.133



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

住民のニーズ反映に努力を

瓢箪町公民館館長

村井 義明

新緑の五月、天皇陛下をお迎えしての第34回国植樹祭、天候に恵まれてお手蒔き、お手植えの諸行事恙なくはこばれお慶び申し上げます。
(つつが)

公民館活動をより充実させるためにと、みなさまの暖かいご協力を得て、素晴らしい館が完成し、早いものではや1年を経過しました。この1年間手さぐりの中での運営でしたが、年度改まり落ち着きも戻り、いよいよ館に相応しい事業内容をと目指す年となりました。

いつでも、どこでも学習を。生涯教育のセンターとしての役割を再認識し、時代の先取り、地域民のニーズに添うアドバイスを得ながら運営にあたりたいものです。毎月ご愛読いただいています公民館だより「ひょうたん」昭和46年創刊号より本年6月で第133号の発行となります。この館報に對すること、また公民館の事業内容等につきましてどのような些細なことでも結構です、積極的にご意見を寄せていただきたく、またその反映力を惜まない所存です。

今年度事業活動もすでにスタートをしています。みなさまの積極的参加を特にお願いを致しごあいさつとさせていただきます。

和を広め一大活力の場に

瓢箪文化会館々長

新 幸造

風かおる五月晴れ、緑一色の初夏の季節となりました。校下の皆様には御健勝にて日を送られ誠に同慶に存じます。

皆様の温いご芳情によりまして建設された瓢箪文化会館も一年余りの歳月が経ちました。おかげさまで館の利用も増加しつつ、あり心配しておりました会館の運営も、健全な財政見通しのもと誠に心強いものがあり、ひと安心してゐる次第です。

不肖このたび瓢箪文化会館々長の職を前沢田館長より受継ぎましたが、浅学非才の身ではありますが、誠意をもってその任を完遂してゆく所存です。それが校下の皆様の一助となれば幸いに思う次第です。

公民館、児童館、老人憩いの家に分かれ、あるいは共に手をつなぎながらそれぞれの分野において行事を進めております。ご承知の通り日本はいま高齢化社会が急速に進みつつあります。生き甲斐のある、ゆとりの生活を身につけることが時代の最大の要請である。そのためにも幼年時代から高齢者に至るまで1人でも多くこの文化会館行事に参加して、校下の和を一層広める一大活力の場として利用されんことを念願して止みません。こんごとも皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。

町会連合会長に 新 幸造氏

58年度の町会長総会が5月15日午後7時半から文化会館で開かれたが、昭和50年4月以来4期8年歴任した沢田由太郎会長(横安江町)が文化会館落成を節目として後進に道を譲り退任、新しく副会長新幸造(彦三6番丁)が会長に昇任した。なお沢田前会長は常任相談役となったほか、町連役員をつぎの通りきめた。

〈副会長〉清水外喜男(五宝上・再)岩本清(彦三7・新)得能繁(岩根西・新)〈会計〉四辻和夫(堀川間ノ町・新)〈理事〉大崎喜早次(彦三8・再)宮城孝(塩屋上・再)中川外志博(笠市・再)酒井徳久(象眼上・新)岡田久夫(彦三2上・新)〈会計監査〉小槌重臣(岩根中・再)高柳錦吾(五宝下・新)

親子ハイキングは6月12日(日)午前9時卯辰山へ

昭和58年度 瓢箪町校下 各種団体 役職員 (順不同)

◆各種団体長

町会連合会長
文化会館長
公民館長
小学校長
小学校育友会長
消防分団長
社会福祉協議会長
防犯交通委員会長
交通安全推進隊長
青少年問題協議會長
婦人會長

新	幸造
村井	義明
三谷	久市
松井	良憲
村井	義明
涌波	秀博
高木	外喜
上川	与吉
村井	義明
寺垣	三和

少年連盟育成委員長
民生(児童)福祉協議会総務
児童館長
老人憩の家室長
東部鶴亀会長
南部鶴亀会長
西部鶴亀会長
母子福祉協議会長
身障者福祉協議会長
遺族会長

吉村	武博
涌波	秀資
堀部	泰男
清水	喜吉
橋本	友一
三森	俊五
村上山	富子
横山	大曉
寺本	常男

町 会 名

町	会	上	下	3	4	上	中	下	6	7	8	町	町	上	下	町	町	上	1	2	下	上	中	下	東	西	中	1	会	
睦	親	2	2			5	5	5				江	町	町	市	間	ノ	指	中	中	町	町	町	町	町	町	町	町	下	
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	安	眼	眼	川	餌	宝	宝	宝	宝	宝	屋	屋	屋	根	根	根	根	げ	
母	南	北	彦	彦	彦	彦	彦	彦	彦	彦	彦	横	巴	象	象	笠	堀	古	五	五	五	五	塩	塩	塩	岩	岩	岩	岩	あ

町 会 長

一雄 一夫治三忠 一雄二造清次郎博久秀博夫一男雄勉吾孝男三治繁臣雄進
修俊清久豐敏 正和善幸 喜由早太 德良外和欽外国志喜 錦 吉孝正 重幸
栖本勢田中本村田越辺 本崎田出井 川辻田水島村柳城永田崎能槌本落
鷹德美岡田松香池木田新岩大沢西酒東中四梅清大越高宮盛福松得小山水

(婦人会)

公民館委員

章一	百繁郎雄清与	一男苗彦	雄清男子章	子よ
憲	弘茂竹宏	鉦滋早昭	幸清か	義昭喜知
村田	西林崎田村	森江島林	川崎	小坂村屋
西多	寺若間岡島吉	鷺中中寺	東細山	洋宮大高堀
吉信	一治浩二成明次寿守夫次夫也郎次司二一夫夫勉正伸	後明夫繁二孝男子	和美	
修正勢直正富克	郁硯	幹好哲広外昭浩昭正寿貞	助秀秀貞忠	三富
村本瀬本田田栄谷玉上田丸尾田上下友田中島石谷村山井良田丸能内野西垣川	賀			
北山美岡津村酒加前村吉石花齊村松大熊寺笹小塩越片村桶松越得竹南中寺中				

名入り うちわ 即納!!
お中元用品展示

浦島進物店

笠市町11—8
(笠市郵便局前)

TEL 31-6268

◆公民館運営審議委員

委員長 三谷久市 (再・小校長)

委員 新 幸造 (再・町連会長) 高木外喜男 (再・防犯会長) 涌波秀博 (再・社福会長) 吉村 武 (再・少連委員長) 松井良憲 (新・育友会長) 宮岸敬治 (新・消防副分団長) 寺垣三和子 (再・婦人会長) 越野利勝 (新・小将町中育友会長) 沢田由太郎 (再・学識経験) 清水外喜男 (再・同) 岩本 清 (再・同) 高屋 廉 (再・同) 新野武吉 (再・同) 西川善作 (再・同) 堀部泰資 (再・同) 石丸幹夫 (再・同) 久 和子 (再・同) 池田洋子 (新・同) 村上玲子 (新・同)

◆公民館役職員

館長 村井義明 (再) 副館長 寺中昭二 (再) 松下外三郎 (再) 小原英一 (再)

部長 〈総務〉越村 勉 (再) 〈広報〉前玉郁次 (再) 〈青少年教育〉若林 繁 (再)
 〈成人教育〉桶良之助 (再) 〈体育厚生〉(兼)小原英一 (再) 〈視聴覚〉後川一洋 (再)
 〈施設〉村井 伸 (再)

事務局 主事 水落 進 (再) 事務員 岡村富美子 (再)

文化推進員

修 素野外司
 山 岸 茂 夫
 美 勢 清 一
 田 中 敏 之
 西 田 義 直
 中 村 富 栄
 香 村 正 忠
 池 田 恭 一
 亀 田 竹 男
 岡 崎 利 明
 福 井 信 之
 紺 谷 輝 正
 今 井 村 夫
 中 瀬 昭 久
 広 本 弘 子
 種 野 秀 博
 吉 波 し 男
 涌 田 茂 喜
 沖 水 欽 一
 梅 田 外 喜
 山 水 大 男
 三 井 大 誓
 村 沢 久 子
 永 井 美 昭
 千 保 浩 一
 東 富 美 雄
 清 興 安 市
 芝 善 文 子
 林 義 義 雄
 客 義 雄
 横 義 雄

鷹 栖 修 康
 中 川 越 才 一
 正 田 秀 勲
 中 川 政 和
 大 村 泰 義
 香 村 忠 章
 池 田 正 一
 間 田 茂 郎
 村 大 橋 夫
 岩 本 敏 清
 大 崎 喜 早
 大 井 井 堯
 西 出 博 夫
 中 村 重 秀
 笹 木 和 裕
 四 辻 夫 一
 梅 田 喜 男
 清 水 勝 雄
 大 丸 勝 男
 越 平 島 夫
 浦 城 孝 男
 宮 永 三 男
 盛 田 繁 二
 福 村 能 雄
 大 得 内 幸
 竹 山 本 敏
 薺 本 敏 幸

推 進 員
 小 浦 場 可 世
 高 橋 外 美 子
 斉 田 富 美 子
 佃 田 真 紀 子
 玉 田 佐 登 美
 林 池 田 富 子
 大 友 訓 子
 吉 田 茂 子
 島 田 和 栄
 吉 村 小 夜 子
 山 崎 キ ヨ 子
 西 出 絹 子
 酒 井 美 子
 宮 田 み どり
 村 上 紀 美 世
 中 川 富 美 子
 千 田 信 子
 蚊 谷 百 合 子
 花 村 美 奈 子
 宮 岸 哲 子
 水 上 久 江
 石 崎 紀 美 江
 高 村 照 子
 奥 上 さ つ き
 河 中 谷 雄 子

趣味の呉服

新

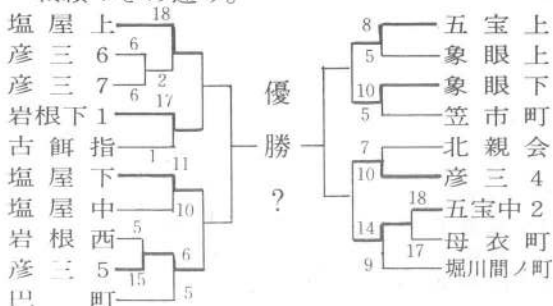
彦三町2丁目10-19

電話 61-8052

◆町対抗ソフト大会にベスト8決まる

58年度町対抗ソフトボール春季大会は5月15・29・(日)に分かれて開かれた。参加19町会で好天に恵まれた15日午前7時彦三6・7番丁町会の第一試合から隣接町会同士の激戦となり、6対6で時間切れ。ジャンケンの結果彦三6番丁が勝つなど、随所に近隣同士のゲームが目立ったが、29日行なう準々決勝進出のベスト8チームが決まった。

戦績つぎの通り。



◆パンダチームが優勝

文化会館落成一周年記念事業として公民館と老人憩いの家共催の校下ゲートボール大会が、4月29日(祝日)小学校グラウンドで行なわれたが、熱戦の結果パンダチームが優勝した。

当大会は、当初家族(親子、夫婦、しゅうとめと嫁、祖父と孫)中心の参加を求めていたが、結局高年齢者のみの参加となり、抽選でチームを編成、チーム名も可愛い動物にちなんでうさぎ、たぬき、きつね、リス、パンダの愛称、5チームでトーナメント戦を展開した。

〈第1試合〉

パンダ(新・岩崎・水落・北・早川初)

15-14 うさぎ(加賀谷・山本・小原・門田・坂上)

〈第2試合〉

リス(諸橋・小間・宮岸・赤木・笹島)

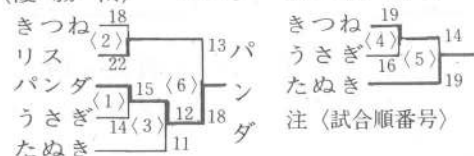
22-18 きつね(小原英・吉村・村井・東・小坂)

〈第3試合〉パンダ12-11 たぬき(清水・岡村・岡部・池森・早川ハ)

〈第4試合〉きつね 19-16 うさぎ

〈第5試合〉たぬき 19-14 きつね

〈優勝戦〉パンダ 18-13 リス



〔成績結果〕	①	パンダ	②	リス	③	たぬき
		(3勝)		(1勝1敗)		(1勝1敗)
	④	きつね	⑤	うさぎ		
		(1勝1敗)		(2敗)		

◆歩こう会、竹の子ご飯に38人

ひさご歩こう会五月の催しは、1日(日)午前7時文化会館前を出発して卯辰山へ。

参加者38人でいつもより若手も参加しての賑やかさ。浅野川べりに沿って旧御歩町を通り、帰厚坂から横空台へ。あいにくの曇り空で河北潟もかすんで眺望はいまひとつだったが、ゴザにたむろしての竹の子めしにメツ汁の味は格別で、みんな楽しげだった。

なお6月は5日(日)午前8時から兼六園泉園を散策する。



◆町対抗バレーボール大会は6月16～19日

夏季恒例の町対抗バレーボール大会は6月16・17・18・19日の4日間午後7時から小学校体育館で開きます。

各町会は奮って参加して下さい。選手登録は13名以内で、女子2名は常時出場しなければなりません。申込み締切りと抽選会は6月7日午後7時半から文化会館で。

◆婦人会の「編物教室」生徒募集

校下婦人会では自主学級を開いて楽しい仲間づくりをはかるため、7、8月の2ヵ月、8回にわたり「初心者にできる編物教室」を開催する。

第1・3月曜日は午後1時30分より、第2・4月曜日は夜7時30分よりの昼夜組にわけらる。受講料は無料だが、教材の実費は自己負担。申込みは6月末までに文化会館

(21-1476)へ。

◆緑と花のセミナーは6月9日から10回

緑と花のセミナー(園芸教室)は、いよいよ6月9日(木)午後7時半から10月24日(月)まで10回にわたり開催します。

講師は石川花の会の副会長橋本龍太先生と同会理事島村嘉一先生で、すでにおなじみの方も多しはず。経験豊富な園芸の秘宝をユーモラスに話されます。会費は資料代として千円。予定日は6月9・20日、7月7・18日、8月11・22日、9月8・19日、10月13・24日です。

昭和58年7月

7月号

No. 134

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番



250人が参加 盛況だった親子ハイキング

記録的な晴天続き最終日の6月12日(日)、恒例の親子ハイキングが卯辰山専光寺墓地向いの広場で行なわれ、宝さがしやゲームを楽しみ婦人会役員心づくしのメッタ汁に食欲も旺盛だった。(写真は、お待ちかねのメッタ汁、山での味は格別)

ことは、とくに少年連盟、児童館、公民館共催となり、児童館母親クラブの学校を通じての呼びかけが効を奏してか、昨年より100人ほど多い総勢250人の参加となった。

午前9時軽装に身ごしらえした親子らに交

通推進隊6人が付き添い、文化会館を出発。浅野川沿いに母衣町から中ノ橋を渡り、観音坂を経て花盛りのショウブ園で小休止。望湖台を経て10時半には目的地に到着、市レクリエーション協会から派遣の古村吉照先生の指導でいろいろのマスゲームを楽しんだ。バドミントン、ドッジボール、ゲートボールなども親子で楽しみ、メッタ汁も3〜4杯おかわりする子供もあるなど、午後2時帰途につくには心残りようだった。

7、8月行事予定

★ 白山の自然を学ぶ会(仮称)会員募集

8月下旬を目標に郷土石川の霊峰白山の自然を学ぶ日帰りバスの旅を計画、近く実行委員会で作成案をつくる。申込みは40人に限定、マイクロバスを利用してスーパー林道、帰途一里野か中宮温泉で昼食して帰る予定。

★ ゲートボール大会 7月3日(日) 午前8時から小学校運動場で団体対抗戦。

★ セタファイヤー 7月7日(木) 午後7時半から小学校々庭で七夕まつりの笹かざりを燃やす。前年通り願いごとコンクールをひらき、入賞作に賞品をおくりします。

★ 婦人会講演会 7月12日(火) 午後2時から元金沢市長徳田与吉郎氏の「最近の世相に想う」講演がある。一般聴講歓迎。

★ 水泳教室・大会 公民館、児童館、少連共催で7月31日(日) 午前9時から小学校プールで。

★ 映画会 8月4日(木) 午後7時半から文化会館2階ホールで。

★ 民謡踊りの夕べ 8月20(土)21(日)日午後7時半から小学校々庭で恒例の民謡踊りの夕べを開く。

◆彦三5番丁がソフト2連覇

校下恒例の第9回町対抗ソフトボール大会は、好天に恵まれて15、29両日(日)にわたり参加19町会で激しい熱戦がくりひろげられたが、投攻守の3拍子そろった彦三5番丁が昨年秋季大会に続いて連続優勝した。(写真は優勝した彦三5番丁チーム)

2位彦三 4番丁 3位五宝町上、岩根町下

1 ファミリー賞 塩屋町下



戦績つぎの通り

塩屋上 18
彦三 6
彦三 6
彦三 7
岩根下 1
古餌指 1
塩屋下 1
塩屋中 5
岩根西 5
彦三 5
巴町 15

18
6
2
6
17
12
11
10
3
6
22
5

8
2
8
2
7
15
14
9

優勝
彦三5番丁

8
21
5
10
4
5
7
10
18
17
9

五宝
象眼
象眼
笠市
北親
彦三
五宝
母衣
堀川

上上
上下
町会
4
2
中
町
ノ町

◆バレー大会も彦三5下が優勝

町会対抗バレーボール夏季大会は、6月16、17、18、19日の4日間午後7時から小学校体育館で17町会チームが参加して熱戦をくりひろげ、彦三5番丁下町会チームが優勝した。2位は塩屋町中組、3位は母衣町と彦三7番丁町会。

戦績つぎの通り。

象眼上 (棄權) 2
 岩根東 1 2
 塩屋中 2
 彦三 4 0 1
 堀川ノ町 2 0
 古餌指 2 1
 彦三 6 1 1
 彦三 2 上 (棄權) 2
 彦三 7

優勝 彦三 5 下

2 母衣町
 2 五宝中 2
 1 巴町 (棄權)
 0 岩根下 1
 2 彦三 5 上中
 0 塩屋下 (棄權)
 2 彦三 5 下
 2 象眼下
 0

◆緑と花のセミナー会員に33人

家庭園芸の技術を磨く恒例の緑と花のセミナーが6月9日夜7時半から開講されたが、

ことしははじめて30人台を突破して33人の会員が申し込み、盛大にスタートを切った。

開講式のあいさつに立った村井館長からおなじみの講師石川花の会副会長橋本竜太先生および石川花の会理事でなるセフフラワーガーデン店長島村嘉一先生の紹介があり「緑と花が各家庭をいかに美しく色どり、郷土を豊かにするか」を強調、さっそく橋本先生から「夏にそなえての花しごと」—とくに晴天つづきの異常気候下の水やりの注意からはじまった。

会員からも活発な質問が次々に飛びだし、和気あいあいの笑い声が絶えなかった。

6月20日は島村先生の「つゆくさの仲間の観葉植物、その育て方と管理」ついで7月7日には橋本先生の「室内で楽しむ鉢ものゝ入れ」などがあり、10月24日の閉講式まで10回の勉強をすることになっている。

◆社福協がひとり暮らしのお年寄り接待

校下の社会福祉協議会（会長涌波秀博氏）は昨年か校下のひとり暮らしのお年寄りを招待して、文化会館で昼食の接待をはじめたが、ことしは年5回行なうことになり、去る5月24日と6月20日の2回にわたり、婦人部長らの協力で昼食をつくり、暖かい料理に喜ばれた。これからは、欠席者の家庭にも弁当として届ける計画も進めている。

なお、母子家庭40軒にも20日「愛の植木鉢」を贈った。



◆日赤募金は目標の158.7%

日赤募金は5月25日を目標に校下32町会から集めたが、校下の割当目標47万4,700円を大きく上回る75万3,297円となり、158.7%の達成率となった。

去年は72万6,623円で146%だった。

◆婦人会の複十字募金にご協力を!!

校下婦人会では、結核撲滅の運動に協力するため8月1日から複十字シール4枚1組50円の募金を行いますので、ご家庭を訪問の節はご協力下さい。

7月10日(日)まで

七夕セール

みなさまの

横安江町商店街

◆8月4日(木)は映画の夕べ

公民館、児童館、少連共催の「映画の夕べ」は8月4日(木)午後7時10分から文化会館2階ホールで行なう。

映画は、「ぼくら秘密探偵団」と「海賊島の冒険」および「動物の天国」の3本でやく2時間。

◆願いごとといっぱいの七夕まつり

こどもの夢を育てる七夕まつりは、7月7日午後7時半から小学校々庭で公民館、児童館、少連共催のもとにやく400人の親子が参加して盛大に行なわれた。

「願いごとコンクール」にはやく200人が応募し、三谷小学校長、村井公民館長、堀部児童館長、吉村少連委員長らの合同審査の結果「未来へ行って自分の将来を見てみたい」など優秀作品6点に金、銀、銅賞が贈られた。

〈1、2、3年生〉金賞 山本陽子(2年) 銀賞 深田たかし(1年) 銅賞 山田よしえ(2年)
〈4、5、6年生〉金賞 中西晶子(5年) 銀賞 山上さちえ(5年) 銅賞 越川修一(5年)

◆ゲートボール大会に児童館が初優勝

58年度夏期ゲートボール大会は、7月3日(日)午前9時から瓢箪小学校グラウンドで7チームが参加して行なわれ、児童館チームが優勝した。2位彦三2丁目、3位婦人会、公民館。戦績つぎの通り。

優 勝 児 童 館						
14	11	19	15	7	14	8
婦人会	西 部	児 童 館	彦 三 1	彦 三 2	東 部	公 民 館

◆民謡踊りの夕べは8月20、21日

恒例の夏の風物詩「民謡踊りの夕べ」は8月20(土)21(日)両日午後7時半から小学校グラウンドでひらく。

指導に当たる婦人会民謡部では、本番にそなえて前日の18、19(木・金)両日午後7時から小学校体育館で練習会を開きます。

◆中央ブロックパドで瓢箪3位

7月3日(日)中央市民体育館で行なわれた中央ブロック公民館対抗パドミントン大会に出

場した瓢箪町公民館は、予選リーグで材木B、長土堀B両チームをいずれも4-1で破って決勝リーグに進出したが、長土堀Aに3-2で惜敗し第3位となった。

出場選手は、男子が石丸、尾山、宮本、木村、小原、紙谷、女子が堀、越野、大村、田村、平川の皆さん。

◆婦人会の編物教室好評

婦人会自主活動の一つとして7、8月行なっている毛糸のベスト編物教室は、やく60人の応募者があり好評だった。

第1・3月曜日が午後1時半から、第2・4月曜日が午後7時半からで、思い思いの毛糸を選んで棒編み、鉤針編みに精を出した。

◆9月の敬老会招待者調査は20日まで

9月17日(土)午後1時から校下在住の75歳以上の高齢者を文化会館2階ホールに招き、婦人会、保育園児、小学生らの出演による芸能慰安会を開催するが、この招待該当者調べを各町の婦人部長が行ない、当日の出欠をも8月20日までに文化会館へ報告することになっています。各家庭のご協力を願います。

◆老齢福祉年金の申請受付は8月23日

市役所国民年金課では、校下の老齢福祉年金受給該当者の申請を受けつけるため、8月23日(火)午後2時から4まで文化会館で所得調査をする。該当者は手帳を持参してお忘れなく出席を。

◆ペーパークラフト教室へどうぞ!

専売公社ペーパークラフト友の会では8月19(金)24(水)両日午後1時から文化会館でペーパークラフト教室をひらく。会費、ゲージ、無料で「孔雀」と「とうろう」の作り方を教えます。カッターかハサミ、ボンド、まち針のほかタバコの空き箱があれば持参のこと。

◆高柳民生委員、10年の表彰

市社会福祉大会が7月25日文化ホールで開かれたが、席上民生委員10年勤続で高柳錦吾氏(59)＝五宝町下組＝が北元市社会福祉協議会会長から表彰を受けた。

◆〈文化会館の休館日〉

8月15(月)16(火)両日はお盆休みのため公民館、児童館、老人憩の家とも休館いたします。

硝子・サッシ・鏡・ファッションケース バス・流し台・内装工事一式

丸喜硝子建材株式会社

石川郡野々市町横宮3番5号

越 野 利 勝

☎ (0762) 46-1131

8月7日(日)午前6時「鳴和の滝」へ……………歩こう会

昭和58年9月

9月号

No.136

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

盛夏にお別れの『民謡踊り』



盛夏にお別れを告げる夏の風物詩『民謡踊り』の夕べは、8月20、21両日(土・日)午後7時すぎから瓢箪町小学校々庭で延べやく2千人が参加して盛大に行なわれた。

会場中央部に特設された舞台やぐらも、ことしは公民館委員30人がサビ落としをして塗装も新たにただけに、赤、黄の無数の電飾に一段と映えて美しい。

婦人会民謡踊りの高山外余子先生を中心に日ごろ鍛えた婦人部幹部連が主力となって舞台にグラウンドに、老若男女の踊りの輪を次々と広げていく。すっかりおなじみとなった北陸信用金庫彦三町支店の揃いの浴衣も楽しげに右左に揺れ夜の更けるのも忘れそう。

心配された天候も大したことなく、用意した冷たいお茶、アイスキャンデーが飛ぶように人気があった。なお、防犯交通委員会の防犯パトロールもこの日で無事終了した。

9月の主な行事

〈敬老会〉

ことしの敬老会は、9月17日(土)午後1時から瓢箪文化会館2階ホールで校下在住の75歳以上の高齢者324名を招いて、敬老慰安の催しを行なう。慰安は、婦人会の民謡踊りや保育園児の歌劇のほか奇術など数多くの計画が進められている。

〈ソフトボール大会〉

9月18・25日(日)午前8時から58年度下期町会対抗ソフトボール大会を瓢箪町小学校グラウンドで行なう。組合せ抽選会は9月8日(木)午後7時半から文化会館で。

〈お祭り太鼓大会〉

9月15日(木)の敬老の日は、鍛冶八幡宮の祭日。児童館、少年連盟では子供たちの夢を育てようと、ことしはじめて各町会のこども会に呼びかけて「お祭り太鼓大会」を催すことになり具体的な計画を進めている。会場は文化会館隣接の空地または小学校々庭。

10月2日(日)午前9時より

第10回 瓢箪町校下大運動会

主催 瓢箪町公民館・瓢箪町小学校
会場 瓢箪町小学校運動場

◆白山の自然を学ぶ会にバス3台

白山の自然を学ぶ会は、8月28日(日)午前8時半ごろマイクロバス3台を連ねて金沢電報局前を出発、スーパー林道三方岩(1445㍍)を往復したが、総勢75人の満席となった。

◆婦人会の社交ダンス会員募集

婦人会の自主教室第2弾として10、11月の2ヵ月社交ダンス教室をはじめます。第1弾の手編教室が好評のうちに8月終了したので、こんどは社交ダンスの会員40名を募集します。会費は月1,000円。

教室は毎週月曜日午後7時半から瓢箪文化会館3階の児童遊戯室です。ブックを用意して下さい。申込みは9月20日までに文化会館事務局へ。

◆ゲートボール大会2回戦で敗退

県大会予選を兼ねた金沢市高齢者ゲートボール大会が8月2日犀川べりで100チームが参加して行なわれたが、瓢箪鶴亀会からはじめてA、B2チームが出場、日ごろ鍛えた技を競った。A組は1回戦で隣の松ヶ枝Aチームと対戦、18-10で1勝をあげたが、2回戦で富樫Cチームに13-10で敗れた。またBチームは1回戦で木越チームと戦ったが16-10で敗れ壁の厚さを味わった。A組は水落、小間、和布浦、北、島崎、門田、池森7選手、B組は岡部、加賀谷、諸橋、赤木、新、小原、早川の7選手。

◆親と子の映画会に150人

夏休み中の子供たちの健全育成にと、公民館、少年連盟共催の「親と子の映画会」は8月4日(木)午後7時10分から瓢箪文化会館2階ホールで開かれた。

集まったのは親子やく150人で、村井公民館長から「夏休みを健全に送って下さい」とあいさつがあつて「海賊島の冒険」「動物の天国」「ぼくらは秘密探偵団」を観賞、9時解散した。とくに動物の天国ガラパゴス諸島のゾウガメなど珍しい動物の生態に人気があつた。

◆水泳教室にやく20人

公民館、児童館、少年連盟共催の「親と子の水泳教室」が7月31日(日)午前9時半から大徳小学校教諭山下修一先生の指導で開かれた。

参加したのは、低学年の子供たちやく20人でいささか寂しかったが、手足の基本的な動かし方やゲームをみっちり教えられ、やく2時間楽しい夏を味わった。

◆日赤県支部から2感謝状

瓢箪町校下の日赤募金は毎年優秀な成績をおさめているが、ことしも58年度の目標(47万4,700円)完納(75万3,297円)と早期完納(5月末)の2理由で8月30日中西日赤県支部長(知事)より2枚の感謝状と副賞が新瓢箪分区長(町連会長)に授与された。

◆沢田前町連会長に市長感謝状

金沢市町会連合会大会が8月8日(月)市文化ホールで開かれたが、席上8年間にわたる下町会連合会長を歴任した沢田由太郎氏(横安江町)に江川市長から感謝状が贈られた。

また、6年間塩屋町下組の町会長を歴任した大滝甚徳氏にも市長感謝状が、4年間彦三町4番丁町会長を歴任した寺崎富三郎氏に牛村市町会連合会長から感謝状が贈られた。

◆ソフト(男)彦三、ドッジ(女)は塩屋町中

8月21・22日の金沢市こども会交歓球技大会予選をかねた校下の球技大会は、男子はソフトボールで彦三6・7・8番丁合同チームが女子はドッジボールで塩屋町中組チームがそれぞれ優勝した。予選成績つぎの通り。

〈男子ソフトボール〉

優勝 彦三6・7・8

1	4	10	5	15
五宝町	象眼・巴町	岩根町	北親会	彦三6・7・8

〈女子ドッジボール〉巴町 0-2 五宝町
横安江町 0-2 塩屋町中 巴町 1-2 彦三6・7 0-2 横安江町

決勝戦 塩屋町中 2-0 五宝町

なお市大会では男子が森本に6対5で敗れ女子は額に2対1で勝ったが三馬に2対0で敗退した。

ビニール・ポリエチレン プラスチック製品

西川善株式会社

本社 金沢市京町23-1

TEL 51-2111

彦三営業所 TEL 64-3334

昭和58年10月

10月号

No.137

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

白山の自然を学ぶ会

75名が楽しく勉強

郷土石川の霊峯白山の自然を学ぼうと、公民館、社会福祉協議会主催、日赤瓢箪分区協賛で会員を募集したところ、当初の定員40名を軽く突破して総勢75名となった。

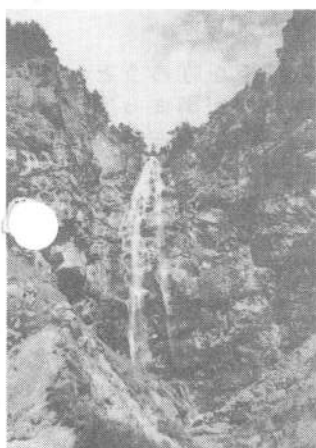
一行は、8月28日(日)午前8時20分金沢電報局前を3台の貸切りマイクロバスに分乗して一路白山へ。

車中では、白山自然解説員会の下家、長岡、植木3役からそれぞれ白山の起源や、最近の野猿社会の変化、原始林ブナの話など親切丁寧な説明を聞き、途中林道ゲート前の自然保護センターで白山に生きる山の人々の生活を映画で学んだ。心配した天候ももち直し、尾添川対岸の野猿の餌づけも車中から見られ、ふくべの大滝、大汝峯(2,684 ㍎)など大

自然の景観に嘆声しきり。

スーパー林道折返し地点の三方岩(1,445 ㍎)で記念写真を取り、正午すぎには一里野温泉「つるのや」で一服、昼食、入浴をすませ午後4時すぎ楽しい一日を終え帰宅した。

◀ふくべの大滝(上)を見上げながら自然解説員の説明を聞く一行



初の太鼓大会 優勝は あげば子ども会

こどもの夢を育て、太鼓のたたき方を後々まで伝えようと、児童館、公民館、少連三者共催の「お祭り太鼓大会」がことしはじめて9月15日午前10時から小学校々庭で開かれた。

参加したのは、母衣町、彦三4、彦三7、塩屋上、岩根東、岩根下1、あげばの7町会にフリー参加として五宝上、彦三6番丁のこどもたちやく50人。福本一郎、酒井徳久両先生の指導で12、13両日特訓を受けただけに大バイ、小バイの打ち方も鮮やかだったが、元気さとリズムに最ものったあげば会(橋爪、畑中3兄妹)が最高点で優勝、新文化会館長杯を獲得した。

鍛冶八幡宮のお祭り中日と敬老の日とあつて、会場に勢揃いした太鼓もまなまにメ縄の正装、なかにはハッピー姿に豆しぼりの鉢巻姿のわが子にしきりにシャッター切る応援団も多かった。

2位(村井公民館長杯)彦三4番丁(朝倉、寺崎、寺西、酒栄、岡島)

3位(堀部児童館長杯)彦三7番丁(金川、紺谷、斉藤、川崎)



初のお祭り

“太鼓大会”

◆園児らの遊戯に喜びの顔

敬老会に 139人出席

校下恒例の敬老会は、9月17日(土)午後1時から瓢箪文化会館2階ホールで社会福祉協議会主催のもと、歌に踊りに詩吟、奇術などで出席者の長寿をお祝いした。なおことしは欠席者にもカステラとお茶のお祝い品を贈った。

校下の敬老会該当者は75歳以上で329名、うち出席者は42%の139名だった。涌波社福会長のあいさつ、新町連会長、村井公民館長寺垣婦人会長が「ますます元気であってほしい」とお祝いのことばを贈り、婦人会の民謡踊り「さんさしぐれ」、保育園児のかわいい劇「大きなかぶら」、校下の本野岳明さんの吟詠、松旭斎平松天陽さんの数々の奇術、公民館委員有志らの若さあふれるカラオケにお年寄りの顔もゆるみ放しだった。



◆中谷とめさん(瓢箪町)に市長賞

9月15日の「敬老の日」に万寿苑で行なわれた金沢市敬老記念式典の席上、江川市長から中谷とめさん(82)＝瓢箪町5-53＝に「明るい高年賞」が贈られた。

中谷さんは、高齢に拘らず毎日西別院境内の清掃に奉仕をつづけ、かくれた美德として市内唯一人の受賞となったもの。

◆交通安全推進会議が新発足

最近の交通戦争から校下を守ろうと、20日午後7時から各種団体長らが集まって交通安全推進会議を結成し、全国交通安全の日9月25日に呼応して力強いスタートを切った。

会長に防犯交通委員会々長高木外喜男氏を互選して役員構成を決めたほか26日(月)午後1時から役員5名が校下を回り、カーブミラーの清掃点検、各戸のステッカー貼付状況視察することにした。

〈副会長〉岩本 清、西川善作、村井義明〈理事〉新幸造、清水外喜男、得能 繁、福岡重勝、島田一次、大崎喜早次、吉村 武、堀部泰資、池田洋子、三谷久市〈会計〉四辻和夫〈監事〉寺垣三和子、高柳錦吾。

◆民謡踊りのタベ決算

去る8月20・21両日(土・日)行なわれた校下の民謡踊り大会の決算は下記の通りです。

〈収 入〉		〈支 出〉	
団体寄付金	50,000円	設備費	60,000円
個人	112,000	飲食費	58,994
雑 収 入	20,000	報償費	59,870
		事務費	2,275
		繰越金	8
計	182,000	計	182,000

◆カラオケ教室再開

5、6月カラオケ教室を開いたが、11月の文化祭の芸能大会にもカラオケが登場するので、10月毎週水曜日午後7時半からカラオケ教室を再開します。希望者は会費1,000円を添えて当日会場の文化会館へ。

公民館文化祭 11月4、5、6日(金、土、日) 生花、習字、絵画、書道その他手作り品の展示、6日(日)はもちつき、映画会、芸能祭、模擬店など。

記念バレーボール大会 11月4～7日(金～月)午後7時から小学校体育館で。

◆校下一の長寿は95歳の盛永さん

(東)			(西)		
町会名	氏名	番付	町会名	氏名	氏名
塩屋町下	盛永津弥95	横 綱	横安江町	坂本ツイ92	
岩根下1	道下きく92	張出横綱			
彦三町7	竹内タミ91	大 関	横安江町	林源次郎90	
塩屋町中	浅谷新治89	関 脇	笠 市 町	行野つよ89	
彦三5下	吉本文子89	張出関脇	北 親 会	相川助松89	
彦三5上	綿谷末松89	小 結	笠 市 町	勝田弥生89	
塩屋町中	石黒ちい89	張出小結			
塩屋町上	小松つよ88	前 頭	古餌指町	東 花香88	
南 睦 会	東喜久治88	2	塩屋町上	越守みよ87	
岩根町中	宮野ふよ87	3	彦三2下	蚊谷テル87	
南 睦 会	宮崎はる87	4	南 睦 会	岩井 忠87	
彦三5中	越野ひな87	5	彦三5上	中塚アヤ87	
彦三町4	林みどり87	6	象眼町上	升田康三86	
五宝中1	白嶺 幸86	7	彦三町4	山内ふで86	
岩根町西	中崎つる86	8	笠 市 町	笹木庄松86	

昭和58年11月

11月号

No. 138

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

アイデアレースに大歓声

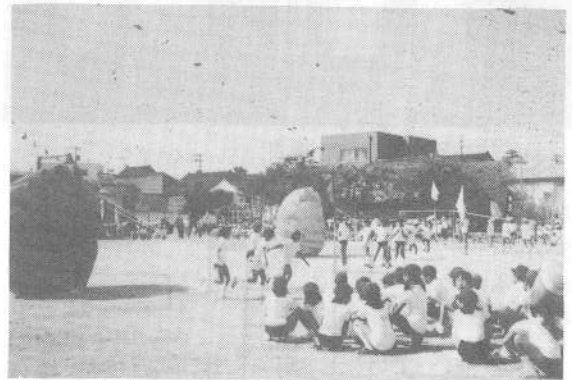
好天に恵まれ第10回大運動会



〈元気いっぱい町会対抗小綱引〉

第10回瓢箪町校下大運動会は、10月2日(日)午前9時から思いがけぬほどの好天に恵まれて終日歓声のもと元気いっぱいくりひろげられた。

会場の小学校運動場には新調の万国旗が秋一段ときれいに映え、小学生のラジオ体操で身体をほぐし競技に入った。午前中はほとんど小学生のレースを中心に、午後は一般を主力に行なったが、こしはアイデアに富



〈爽快そのもののパラシュートレース〉

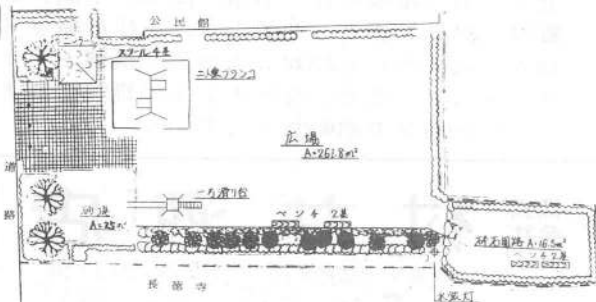
んだパラシュートレース、女子の騎馬戦、男子の棒倒し、一般の小綱引き、キックボールなど町対抗レースに一段と声援が飛んだ。また10回記念のお楽しみ抽選にも人気があったが注目の町対抗レースは先生チームを含め11組が出場、息づまる接戦の結果岩根町東部が優勝、彦三7番丁が2位、五宝町上が3位、母衣町が4位に入賞した。

ひょうたん児童公園 近く完成

瓢箪文化会館隣接の空地(やく520平方メートル)はいよいよ市の児童公園として生まれ変わることになり、10月3日から本格的な工事に入った。

完成は11月10日ごろで、2人乗りブランコすべり台、砂場に遊歩道、休憩用ベンチ4台が備えつけられる。

(左図は完成図)



文化祭(作品展)は11月4、5、6日です。

◆ 塩屋町上組がソフトに初優勝

58年度秋季町会対抗ソフトボール大会は、18、25両日(日)秋空のもと18町会チームが参加して熱戦がくりひろげられ、投打に勝る塩屋町上組チームが初の優勝を飾った。

ことは、特別強いチームもなく、1回戦から接戦で、同点のためジャンケンで勝敗を決めた試合が3組もあったほか、優勝戦も延長6回でようやくケリがついた。(写真は初優勝の塩屋町上組チーム)



試合結果はつぎの通り。

北親会	4		岩根下1	4
堀川町	7	4	巴町	2
笠市町	7	2	五宝上	4
彦三4	5	7	五宝中2	14
塩屋上	9	8	彦三6	5
彦三2上	6	6	母衣町	9
象眼下	7	3	岩根西	10
岩根東	7	6	塩屋下	11
彦三5	6	5	塩屋中	2
				4
				8

2位 彦三6番丁 3位 岩根東部、岩根西部

◆ 緑と花のセミナー終講

石川花の会理事の橋本竜太、島村嘉一両先生指導の園芸教室「緑と花のセミナー」は、6月9日を皮切りに10月24日まで延べ10回の勉強を終え、修了証書の代りに記念の鉢物や肥料などが出席率に応じて手渡された。

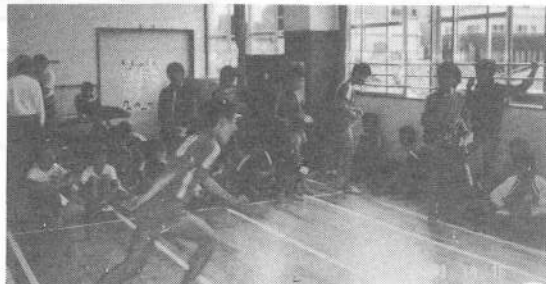
受講生は、男9名、女27名の総数36名でこれまでの最高。四季それぞれに応じた園芸の秘訣から病虫害防除、最近の園芸傾向、花木のタネ、さし木、葉、芽などによるふやし方など巾広く深く楽しく勉強した。

◆ 6日の歩こう会は向山の紅葉刈り

ひさご歩こう会の11月行事は、6日(日)午前7時文化会館前に集合、浅野川添いに向山へ登り、紅葉の美観を求めて散策する。

◆ 初の親子体力テストに100人余

児童館主催、母親クラブ、公民館協賛の親子体力テストは、10月16日(日)児童館内と小学校々庭に分れて100人余が参加し、熱心に腕立て伏せ、上体起こし、立幅とび、5分間走りなどに精いっぱい挑戦を試みた。



◆ 婦人会の社交ダンス好評

婦人会主催の社交ダンスは10月3日から毎週月曜日午後7時半から文化会館で開催されているが、家庭婦人の美容体操、運動不足解消への意欲の現れからか、当初40人の予定が60人と大きく上回り、毎週熱心なレッスンを続けている。10月はブルース、ワルツを習い、11月はジルバ、キューパルンバなどを習うことにしている。

◆ 鶴亀会の合同法要は11月9日

校下の東、西、南部の3鶴亀会は、11月9日(水)午前10時から瓢箪町22-13松立寺でこしの物故会員7人の合同法要を行なう。

◆ 12月11日に校下の囲碁大会

瓢箪町公民館、老人憩いの家共催の本年度校下囲碁大会は、12月11日(日)午前10時から文化会館1階和室で行ないます。参加者は、12月8日(金)までに参加料1,000円(昼食代を含む)をそえて段位を記入し公民館へ申込下さい。A級(1級以上)B級(2級以下)に分れて競技します。

◆ 瓢箪、強豪額チームに逆転負け

第2回きんしん杯争奪のゲートボール県大会が9月23日(日)まで簡易グラウンドで96チームが参加して行なわれたが、参加した瓢箪鶴亀会チーム(諸橋監督、水落、岡部、小間、加賀谷、島崎、赤木、北選手)は小松芦城を8対6、伏見台Cを15対5で破って決勝トーナメント入りしたが、全国大会出場経験の額チームに10対9で逆転負けした。

御贈答用に………
お晩酌用に………

高級和洋酒専門店

・飲料水卸 ・調味料 ・たばこ

株式会社 村井 酒店

金沢市瓢箪町5-10 (西別院正門前)
☎ 33-2473 64-9455

芸能、模擬店は6日午後1時、もちつきは午前9時から

昭和58年12月

12月号

No. 139



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

カラオケ1位に母衣町

文化祭の3日間賑う

瓢箪町公民館の58年度文化祭は、11月2、3日飾りつけなど準備を終え、4日(金)から6日(日)までの3日間、文化会館を全館開放して盛況裡に終った。

1階和室には生花教室からやく30人が日ごろの腕を競って思い思いの作品(草月流)を出品したほか、会議室にはひさご句会の俳句や絵画、婦人会が行なった毛糸編物、書道教室の力作、校下有志の習作品など多数が展示された。3階の児童館にも習字教室の小学生たち30人が出品したほか、児童館で行なった手づくりのペンダントなどが展示され、見学の親子で賑った。

ハイライトは6日の日曜日で、午前9時から少連役員らと子供たちがもちつき大会を行ないやく150人に紅白のおもちが配られたほか、2階ホールでやく2時間世界の名画「アルプスの少女ハイジ」が上映され、アルプスのすばらしい景色のもと天使のようなハイジの友情に助けられて不自由な足から立ち直る感動篇にさすがの子供たちもおとなしく見入っていた。

午後は芸能祭とすし、やきとり、おでんの模擬店で、好天とあって人の出足もよく、この日だけで5～600人の出入となった。婦人会民踊部と瀬尾社中の子供たちのあごやかな民謡踊りや、町対抗カラオケ大会に時の経つのも忘れ勝ちだった。

カラオケでは1位に母衣町(北村、素都、鷹栖さん)2位に五宝町上(東、諸橋、真田さん)3位に笠市町(中野、八幡、大西さん)が入賞したほか、歌唱賞に「越前岬」を歌った鷹栖外茂恵さん(母衣町)、熱演賞に越村成司さん(五宝町中2)が選ばれた。



<写真説明>

- ①習字・絵画教室の作品展。
- ②婦人会民踊部の新花笠踊り唄。
- ③カラオケ大会の母衣町チーム。
- ④子供たちに人気のもちつき大会。
- ⑤草月流生花教室の出品展。

◆「ひょうたん児童公園」が完成

文化会館隣接地に10月3日以来工事していた「ひょうたん児童公園」(面積 518平方メートル)は11月16日完工し、26日午前11時から開園式が行われた。修祓式には小学5年生1クラスが参列してテープカットや感謝のこたえをのべ、鼓笛隊の吹奏で開園を喜びあった。

◆彦三5番丁下が連続優勝

文化祭記念の町対抗秋のバレーボール大会は、11月4日(金)から7日(月)まで13チームが参加して毎夜7時半から小学校体育館で熱戦が展開された結果、彦三5番丁下が6月に引き続き優勝を飾った。

2位 象眼町下組 3位 岩根町東部、堀川間ノ町。

成績つぎの通り



◆第1回「ほくしん」杯は瓢箪町に

11月3日文化の日に第1回「ほくしん」杯争奪ゲートボール大会が瓢箪町小学校運動場で行なわれ、瓢箪町チームが優勝杯と金メダルを獲得した。2位児童館、3位町連理事会にそれぞれ銀、銅メダルが贈られた。

〈決勝トーナメント〉準優勝戦 児童館9-5町連理事会 決勝戦 瓢箪町11-9児童館
〈予選リーグ〉△第1ブロック 町連理事会15-9体育部 町連理事会10-9彦三2丁目 彦三2丁目19-5体育部 △第2ブロック 瓢箪町15-9笠市町 瓢箪町11-10彦三1丁目 笠市町12-9彦三1丁目 △第3ブロック 児童館18-8公民館 児童館11-8ほくしん 公民館11-10ほくしん



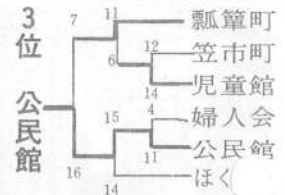
◆ゲートボール秋の覇者は彦三町1丁目

校下ゲートボール秋季大会は、11月13日(日)みぞれと雨が時折り降る悪天候のなか8チームが参加して行なわれ、彦三町1丁目(島崎、加賀谷、門田、宮岸、黒川選手)が優勝した。2位彦三町2丁目(小間、新、小原、岩本、北選手) 3位公民館(松下、越村、後川、小坂、水落選手)の順位となった。成績つぎの通り。

〈決勝トーナメント〉



〈敗者復活戦〉



◆ひとり暮らしのお年寄りにお弁当

校下社会福祉協議会(会長 涌波秀博氏)では校下の65歳以上のひとり暮らしのお年寄りを激励するため、11月14日の夕食にと婦人会役員の心づくしの「きのこ弁当」50人前を各民生委員を通して自宅へ届け感謝された。同会はさる10月7日にも自宅へ弁当を届けたほか、3回にわたり昼食会に招待している。

◆12月の歩こう会是新美術館と犀川周辺

ひさご歩こう会12月の企画は、11日(日)午前7時文化会館を出発、新しくお目見得の県立立美術館周辺を散策して犀川べりに向い、神社参拝後「かわ新」で朝食をとる。会費1,200円。12月7日までに参加を申込んで下さい。

◆忘年囲碁大会は12月11日

校下の第2回囲碁大会は、12月11日(日)午前10時から文化会館1階和室で行ないます。A級(1級以上)とB級(2級以下)の2クラス別に入賞を決めます。昼食代を含め参加料1,000円で、申込みは12月6日までに文化会館(21-1476)へ。

◆年末年始の休館は12月29日～1月3日

文化会館は、年末年始のため12月29日(木)から1月3日(火)まで休館します。従って公民館児童館、老人憩いの家は4日から平常通り開館します。

瓢箪町耳鼻咽喉科医院

院長 石丸 幹夫

彦三・小橋大通り TEL 31-1958
(電報局むかい) 自宅 21-0198

昭和59年1月

1月号

No.140



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

明けましておめでとう

校下づくりに個々の力を結集

瓢箪町公民館長 村井 義明

ご家族ともにすがすがしいお気持ちで元旦を迎えられましたこととお祝い申し上げます。

公民館活動も昨年は併催事業をも含め多くの事業の展開がありましたが、校下の皆さまのご協力によりそれぞれ好評裏に進められましたこと感謝し厚くお礼申し上げます。

国内外においては戦争への危機、長びく経済不況と生活不安定材料が山積され憂慮すべき情勢下にあります。本年も極めて厳しい年になろうかと思いますが、公民館活動においての社会教育の理念に基づき個々の努力を結集し、解決を計り、住みよい社会づくりに専念したいものです。

本年も恒例の校下民初顔合せの互礼会を皮切りに成人式その他各種の行事が予定されています。どうか実のあるものになりますようまのご援助を願うものです。

すばらしいこと続きの校下ですが、これに加え11月館報でご案内の通り、こどもたちの健やかな成長を願って「ひょうたん児童公園」が完成し、11月26日開園式を挙行、いよいよこどもたちのものとなりました。ここに至るまで、公民館改築とからんで駐車場や、資材置場となったりしましたが、当初の計画通りとなったことは喜びにたえません。

本年も暖かいご支援と、校下の発展、みなさまの益々のご健勝を念じて止みません。

大きな和の場所に

瓢箪文化会館長 新 幸造

昨年は国外ならびに国内においても、多事多難の年でしたが、私達瓢箪町校下にはその

様な事も無く幸いでした。これ一重に校下の皆様のご温情と協力によるお蔭でした。ともに喜び合いたいと思います。

文化会館内の公民館、児童館、老人憩いの家と各分野において校下の小さな子どもさんから、ご老人に至るまで色々と諸行事を企画され、それに多くの方に参加していただき順調に進行されております。その職務のため、お仕事や、家事を、犠牲にして活動してくれます役員の皆様には深く感謝しております。

皆様の文化会館も開館して早くも二年近くになり、また11月26日にはひょうたん児童公園も市当局のご厚意によりまして開園出来ました。一段と充実した明るく楽しい場になり、これから1人でも多くの人に参加して下さるよう、そして校下の大きな和の場所にして行きたいと願っております。

こんごとも一層の発展を期するため、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

参加証に記録、年度末に賞

児童館長 堀部 泰資

ご家族の皆様がお揃いで迎春のこと、心よりお慶び申し上げます。

一昨年、校下民待望の児童館が開館して以来子どもたちの健全育成を目指し、児童館の各種事業が多大の成果を挙げ、無事終了いたしましたことは、中川・北両指導員をはじめ、児童館運営の役員、児童館母親クラブの役員、校下有志の方々そして校下の皆様方の暖かいご支援とご協力の賜と、心より感謝申し上げます。

親子ハイキング、夏休みキャンプ、太鼓打ち競技大会、親子体力テスト、親子卓球大会、カルタ大会……など、児童館主催行事は従来、参加者に行事毎に参加賞を渡しておりま

新年互礼会は1月3日(火)午前11時文化会館で

賀 正 校下各種団体長（順不同）

町会連合会長 新 幸 造
 青少年健全育成推進代表 村 井 義 明
 社会福祉協議会会長 涌 波 秀 博
 民生委員協議会総務 高 木 外喜男
 交通安全推進協議会会長 福 岡 重 勝
 防犯交通委員会会長 寺 垣 三和子
 交通推進隊長 三 谷 久 市
 婦人会長
 公民館運営審議会委員長

少年連盟育成委員長 吉 村 武
 小学校育友会長 松 井 良
 消防分団長 村 井 義
 南部鶴亀会長 三 森 俊
 西部鶴亀会長 村 上 五
 東部鶴亀会長 橋 本 友
 母子福祉協議会長 横 山 吉
 遺族会長 本 多 子
 身体障害者福祉協議会長 寺 山 常
 大 曉

したが、子どもの健全育成という立場から毎回渡さず、参加証に参加記録を記入し、年度末に出席回数により賞を渡すことになりました。更に金沢市が瓢箪児童公園を文化会館の隣地に設置しました。これも瓢箪校下にとりまして大変ありがたいことであり、安心して遊べる公園になりました。せいぜいご活用して下さい。校下の皆様方より一層のご支援とご協力を、お願いいたします。

健康に感謝し御協力を

老人憩の家室長 清水外喜男

門松は冥土の旅の一里塚目出たくもあり目出たくもなしと一休和尚がいわれたが、一陽来復、万象清新に躍動する新しき年を迎えること古稀を過ぎた現在でも緊張と希望と豊かな気持ちを禁じ得ません。

さて今日の健康に喜び感謝しながら昨年の事柄を振りかえると元気者同志が春、夏の晴天下や酷暑の下でゲートボール競技の練習に汗を流し、早朝のゲームで爽やかな清気を満喫できるのは元気一杯の健康な者のみが味わう喜びです。いまでは恒例になった春秋のゲートボール大会には壮若男女が参加されて良き親睦交歓の大会に成長し、一日の健康をお互い喜び合う意義ある催しとなりました。また市や各種団体の主催するゲートボール大会にも3チームも出場参加できるまでに成長するなど、校下在住の男女同友が多数来館下さる事は心から喜びに堪えません。

勝敗は時の運、各方面の大会に出場していきかに団体チームの緻密な練習と努力が必要かを研究する事も出来ます。上手な女選手が居られ、年を聞くと82才と答えられたのには驚

きました。吾々も今日の健康体に感謝して本年も一層皆様と校下社会のために協力いたしましょう。

大切な三つの宝

小学校長 三谷 久市

輝やかなしい1984年の新春を迎え、心よりお慶びを申し上げます。

私には、大切な宝が三つあります。

純真で素直な443名の子どもたちが、日々の教育活動に意欲的・積極的に立ち向かい、すくすくと成長している姿を誇りに思うと共に、第一の宝としています。

第二の宝は、校下に住む皆様方（育友会員・学校教育後援会員）が、学校教育に絶大な関心と期待を抱かれ、深いご理解とご支援をいただいていることです。

第三の宝は、研究熱心で子ども好きな25名の職員一人一人の人間性のすばらしさと、その集団のチームワークの強力さであります。一人一人の子どものつまずきや悩み、悲しみや喜びを、教師が共に語り、共に味わい、励ましたり、解決したりしております。

それぞれの好ましい姿の三つの宝を持ち、誇れる自分を「この上ない果報者」と感謝しております。更に「敬・愛・信」を座右の銘として精進努力をしたいと考えております。

三年前に提唱したオアシス運動も（おはようございます。ありがとうございます。しつれいします。すみませんの頭文字）定着してきました。ご協力ありがとうございます。

本年もよろしくご指導、ご鞭達賜りますようお願い申し上げます。

新しい年の幸を

初 詣

安江八幡宮

此花町11-27

県内唯一の安産の神様

金沢水天宮

TEL 33-3688

ご成人おめでとう

昨年より11名減の55名

成人式おめでとう——ことし成人式を迎えるのは昭和38年4月2日から39年4月1日まで生まれた校下在住の男子25名、女子30名（うち校下外2名）の合計55名。校下内に下宿の学生等が故郷で成人式を迎える関係からか住民登録数よりかなり下回って昨年より11名の減というやや寂しい感じ。

各家庭では、本人のお喜びはもちろんのこと、ここまで育てあげたご両親や周囲の方々の喜びは筆舌にあらわしようもないのも当然のこと。その半面、これからが人生への本番。

（）やなる成長の過程をたどるか、それこそ本人の心掛けと努力、運もあることだろう。いわば未知の第2の人生への船出である。

校下では、この大きな節目を祝福と激励を兼ねて1月15日(日)午前10時から瓢箪文化会館2階ホールで心ばかりの成人式を催します。

午前9時から受付をはじめ、午前10時開式君が代、市民憲章を斉唱、村井公民館長の式辞のあと金沢市から国語辞典、町会連合会長から印鑑の各記念品がお祝いの言葉とともに贈られ、成人代表（男、女）の誓いのことば、恩師から来賓の激励のことばがあつて県庁職員研修所長北村修吉氏（母衣町公民館委員）の記念講演で閉式する。

あと記念撮影があつて祝賀パーティに入り正午すぎ解散の予定。

町会名	氏名	住所
母衣町	米田 淳一	彦三町1-8-34
〃	柴田 啓美	〃 1-8-25
南睦会	門田 成史	〃 1-13-34
〃	鍋島 尚子	〃 1-9-7
北親会	三松 和美	〃 1-12-10
彦三・2下	辰村 満子	〃 1-16-9
彦三3番丁	川端 崇之	〃 1-5-26
彦三4番丁	伊崎 晴美	尾張町2-6-9
〃	山内 祐子	〃 2-6-10
〃	才田 裕之	彦三町1-4-28
彦三・5上	野村 貴也	〃 1-3-3
彦三・5中	木越 千絵	〃 1-17-19
〃	関 健二	〃 1-15-10
彦三・5下	山下 洋一	瓢箪町21-19
彦三6番丁	伊東 由美	〃 3-11
〃	岩倉 徹	彦三町2-10-22
〃	北村 佐代	〃 2-10-25
〃	木田 和佳子	〃 2-3-3
彦三7番丁	野村 慎一	〃 2-1-1
横安江町	山本 善樹	安江町11-36
〃	沢田 裕	〃 3-13
〃	乙村 隆司	〃 5-9
〃	小野 美由紀	〃 4-8
象眼町上	種本 保	〃 18-28
〃	芝垣 兼人	〃 17-6
〃	小松 和枝	〃 18-30
象眼町下	川端 美砂	笠市町5-13
堀川間ノ町	村上 秀樹	〃 13-10

町会名	氏名	住所
堀川間ノ町	寺中 光信	笠市町15-26
〃	布谷 やよい	堀川町11-10
古餌指町	横越 由美	笠市町15-4
〃	西川 真由美	〃 16-7
五宝町上	近藤 豊一	瓢箪町5-53
〃	東 孝之	〃 5-55
五宝町中1	駒沢 ゆか乃	安江町17-25
五宝町下	西野 慶史	瓢箪町8-6
〃	金森 則子	笠市町11-14
塩屋町上	南 寿俊	瓢箪町15-18
〃	表 美穂子	〃 16-10
〃	樋口 俊恵	〃 14-3
塩屋町中	羽村 尚子	〃 16-22
〃	瀬川 瑞樹	〃 15-5
塩屋町下	戸出 由美	〃 8-32
〃	松田 正子	〃 5-27
岩根町東	中村 俊博	〃 14-20
〃	斉田 幸代	彦三町1-9-31
岩根町西	小松 和江	瓢箪町12-49
〃	小川 満里子	〃 12-10
岩根町中	福岡 恭恵	〃 25-33
岩根町下	南野 浩克	〃 18-8
〃	西田 浩一	〃 11-8
あげば会	栗野 一志	〃 8-16
〃	岡田 佳世子	〃 7-8
校下外	村松 圭子	浅野本町2-23-28
〃	殿田 美弥	栗崎町1-1-21

お買いぞめは 横安江町商店街へ

◆旗源平大会は1月8日

校下少年連盟(委員長吉村武氏)主催の旗源平大会は、1月8日(日)午前9時から瓢箪文化会館2階ホールで行う。

ゲームは、町会単位にこども5人で1チームを編成し、源氏と平家の旗をサイコロで奪い合う金沢独得の古い遊びで、1町会幾チームでも参加できる。申込み締切りは1月6日までに文化会館へ。

◆かるた大会は1月22日

公民館、児童館主催のかるた大会は、1月22日(日)午前9時半から文化会館で低学年、高学年、午後1時から一般の部に分かれて行う。

低学年はいろはがら、高学年(4年以上)と一般は百人一首。申込み締切りは1月19日までに児童館、一般は公民館へ。

◆バドミントン大会は1月29日

校下のバドミントン大会は、1月29日(日)午前10時から小学生、午後1時から中学生以上、一般に分かれて小学校体育館で行う。

参加希望者は、当日それぞれ試合開始20分前までに会場で申込んで下さい。

◆囲碁で笹田(A級)得田(B級)氏優勝

公民館、老人憩いの家共催の58年度校下囲碁大会が12月11日(日)午前10時から瓢箪文化会館和室で行なわれ、A級(1級以上)で笹田和弘2段、B級(2級以下)で得田勇4級が全勝優勝した。

2位(A級)村上広也1級(B級)吉本直嗣3級

3位(A級)石川正弘3段(B級)佐味友信3級

◆中央ブロック初のゲートボール大会

中央ブロック5校下の初のゲートボール大会が11月23日(祝)松ヶ枝小学校運動場で13チームが参加して行なわれ、松ヶ枝Bチームが初優勝を飾った。2、3位は長土堀A、B。

瓢箪町校下からA、B、Cの3組が出場したが、健闘空しくAが1勝1敗(松ヶ枝B11-9、芳斎B9-16)Bが2敗(長土堀A13-7、此花23-6)Cも2敗(松ヶ枝A10-7、長土堀B15-14)し、3チームとも予選落ちした。

◆婦人会からのお知らせ

婦人部長の新年会は1月12日(木)午前11時から郵政会館で開きます。廃品回収は1・2月とも休みます。なおダンス教室は盛況かつ好評のうちに終り厚くお礼申しあげます。

◆お稽古はじめと会員募集◆

さあ一新年から新しい稽古ごとに参加して、充実した元気な一年を送りましょう。公民館で行なっている各教室を案内いたします。

●瀬尾社中民謡踊り 1月9日(月)夜7時から毎週月曜日。昼の部は1月14日(土)午後2時から毎週土曜日。月謝はいずれも月3,000円。瀬尾明美先生指導。

●絵画教室 1月7日(土)午後1時半から毎週土曜日。小・中学生は月2,500円、高校生は3,000円。岩倉令峯先生指導。

●皇風流煎茶礼式 1月9日(月)午後1時半から毎週月曜日。月謝は2,000円、九野光昭先生指導。

●書道教室 1月11日(水)午後6時から。第1・3水曜日が稽古日、第2・第4水曜日が研究日。月謝3,000円。中山秋水先生指導。

●習字教室 1月5日(木)午後2時半から毎週木曜日。鉛筆と毛筆書き。月謝は2,000円で、今井福仙先生の指導。

●謡曲教室 1月13日(金)午後7時から毎週金曜日。月謝は1,000円で盛永吉男先生の指導。

なお、婦人会の民謡踊り、(毎週火曜日午後7時半)、生花教室(毎週火曜日午後7時)およびひさご俳句会(毎月18日午後7時)は2月から稽古をはじめます。

★ 児童館厚生指導員 募集

年齢50歳までで保母の資格をお持ちの方
履歴書持参で児童館へ

移 転
ご案内

カメラのイケダ

安江町1-1(名鉄丸越向い) TEL 33-3264



ひさご歩こう会は1月8日(日)午前9時文化会館集合

昭和59年2月

2月号

No.141



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

晴れて成人、感激も新た

21世紀へ向けて “ド根性” 誓う



瓢箪町校下の成人式は1月15日(日)午前10時から瓢箪文化会館2階ホールで厳粛な中にも晴れ着姿の若やいだ空気で終始した。

校下の成人式該当者はその後60人(男27人、女33人)にふえたが、この日出席したのは男12人(44%)女27人(82%)の計39人(65%)で例年より天候もよいのにいささか寂しい出席率だった。

式は君が代、金沢市民憲章を斉唱のあと、村井公民館長が式辞を述べ「激動の国際情勢の中、自己を研鑽して力強く21世紀へ向けて羽ばたいてほしい」と激励を贈り、市長代理岸市土地開発公社理事長および新校下町連会長からそれぞれ記念の辞書と印鑑を成人代表に贈り、小学校時代6年生担当だった恩師を代表して山形喜一郎先生が祝辞を述べた。

このほか、祝賀パーティでも高木各種団体長代表、恩師の池村由紀子、三谷小学校長らがお祝いのテーブルスピーチを述べ、記念講演「情報・高齢・成熟化社会の中で」と題して母衣町の県職員研修所長北村修吉氏が現代の問題点を述べ新成人の心構えを強調した。

要は①思いやり、人の痛みがわかる人間になれ②けじめをしっかりとわきまえる人になれ③何事も積極的に努力する “ド根性” をもて——の3点につきたようだった。

これに対し成人を代表して瀬川瑞樹、伊崎晴美さんは「諸先輩の激励をかみしめて第2の人生へ力いっぱい努力する」と力強く誓いの言葉を述べ正午すぎ散会した。

◆成人式該当者追加分

校下の成人式該当者は1月号で55名だったが、その後校下外や調査もれの出席希望があり、つぎの5名を追加し60名となった。

山谷 明正(象眼町下) 笠市町4-14
土田 佳弘(岩根町下) 神宮寺2-29-26
大西 幸恵(横安江町) 安江町15-10
安田美由紀(校下外) 二口町イ51-2
口田 園子(〃) 美川町字手取町シ8-1

◆旗源平大会、あげば会が優勝

校下少年連盟(委員長吉村武氏)主催の新年恒例の旗源平大会は、1月8日(日)午前9時から文化会館2階ホールで開き、各町会から参加した20チーム、100人が熱戦の結果あげば会が晴れの優勝を飾った。2位に象眼町上A、3位に巴町Aと彦三7番丁Aチームが入賞した。

成績つぎの通り。



◆歳末助け合いに約52万円

校下の民生児童委員協議会(代表総務涌波

秀博氏)は、年末恒例の助け合い募金を行なったところ、各家庭からの暖かいご協力で総額51万9,800円が集まった。

配分先の主なものは、生活保護世帯(25世帯)に75,000円、準保護世帯(3世帯)に30,000円、一人暮らし老人(9名)に27,000円、居宅寝たきり老人(6名)に30,000円、長期入院者(12名)に60,000円、居宅寝たきり看護者(10名)に30,000円、教育扶助生徒(小・中・高生26名)に130,000円、老人会(3団体)に45,000円、母子福祉協議会、身体障害者福祉協議会に各15,000円、保育園に30,000円その他。

◆日赤社長から瓢箪分区に感謝状

日赤県支部(支部長中西知事)では1月18日瓢箪分区日赤奉仕団(分区長新 幸造氏)と昨年5月分区長を退任した沢田由太郎氏に林敬三日赤社長の感謝状(銀棒)伝達式を行なった。表彰理由は、団体、個人とも長年(5年以上)にわたり奉仕活動に功績があったもの。

◆2月の歩こう会は5日小坂神社

ひさご歩こう会は、1月8日鍛冶八幡宮へ参拝して1年の平穏を祈願したのち文化会館で初顔合せの新年会を行なった。

2月は、5日午前7時文化会館前に集合し小坂神社へ参拝するが、積雪の状況によって向山周辺を散策する。

◆2月26日(日)に卓球大会

校下の卓球大会は、2月26日(日)午前9時から文化会館2階ホールと児童館遊戯室で、中学生、一般男女別の6部制で行なう。

参加希望者は当日会場で受付ます。

◆立志式は3月4日(日)に

ことしの校下の立志式は、3月4日(日)午前10時から文化会館2階ホールで行なう。

立志式は、昔の元服式にかわるもので、ことし14歳になる男女中学二年生60名余。高校進学や就職など将来を決める大切な時期で、この選択に大きな指針を与える講演や記念品の贈呈がある。

祝 入 進 学!!

SCHOOL UNIFORM

BF BigFriend



"信頼の学生服..製造販売

オートモ

豊町店 ☎(0762)62-3351代
笠市店 ☎(0762)63-6631代
小松店 ☎(0761)21-0255
富山店 ☎(0764)91-3311代
鳴和店 ☎(0762)52-1501
野々市店 ☎(0762)46-3585

昭和59年3月

3月号

No.142



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

「さようなら58年度．こんにちは59年度」

4館(室)長 紙上座談会 (上)

出席者 新 幸造 (文化会館長) 村井 義明 (公民館長)
堀部 泰資 (児童館長) 清水外喜男 (老人憩いの家室長)

3年度もあと1ヵ月で終り、4月からは59年度がはじまる。瓢箪文化会館も落成開館以来2年経過し、早くも3年度に入ろうとしている。新しい革袋には新しい酒を——心新たにして公民館も児童館も老人憩いの家もそれぞれの立場から校下の活力ある発展を願って幼児からお年寄に至るまで各種事業を通じて和の連帯を呼びかけている。

日暮れて道遠し——まさに終着駅もなければ100点満点もない。そこで4館(室)長に登場していただき、58年度一年間の総決算と59年度への展望を座談会形式に集録してみた。

——この一年間をふり返って最も印象に残ったことは——

堀部 8月のサマーキャンプだね。子供たちが炎天下を卯辰山まで往復元気よく歩いた姿や、キャンプ地で楽しそうな姿が今でも印象に残っている。それに9月15日のお祭り太鼓大会で、思い切ってやって良かったと喜んでいます。

村井 児童公園の落成と公民館の計画予定完了ですね。それに白山の自然を学ぶ会による初のバス旅行。個人的問題では館長と消防分団長の兼任かな。

新 児童公園が新しく完成したことだ。
——どんなことを願望しながら自分の館あるいは室を運営していますか——

清水 折角立派な館があるのだから、ひとり暮らしの老人は勿論、ひまな老人の方々のお出でを待っている。どうも食わず嫌いなのか全然立寄り方が少ない。娯楽道具もあり、ゲートボールもやっているし、研修旅行も計画しているが期待するほど館へお出でが少ない。いい知恵があれば借りたいほどだ。

新 なるべく校下の町会に運営資金の負担をおかけしないよう願っている。それに三館(室)共通の行事があれば大いに推進したい。

村井 何といっても行事計画のひとつひとつが喜んで多くの人々に参加してもらうことだ。そのためにも公民館委員はじめ副館長、部長、職員が社会教育の重要性を認識して運営に献身的な協力を得るよう心掛けている。

堀部 児童館にやってくる子供さんたちが事故のないよう、絶えず願っています。いわば親御さんから大事な子供をあずかっているのだから……。

採点は90～60点

——具体的な例があればそれを挙げて100点満点で何点ぐらいと自己評価しますか——

村井 若年層の参加が低い。単発的なものはまああったが、長期的シリーズ的なものがなく、その点平均すれば60点ぐらいかな。

清水 まず老人のゲートボール競技は成功したと思います。ただゲートボールは個人競技でなく、団体の頭腦的な競技だから勝負のみに走り勝ちになり、ともすれば親睦感が不信感に変わり、個人感情むきだしとなる。競技は参加することに意義があることからみて60点ぐらいかな。

堀部 わたしのところは90点。開館して2年足らずというのに、職員2人はよく協力しあっているんな企画を消化運営しているから。

新 貸館収入もまずまずだし、電気、灯油電話代の支出も予想以下で健全な運営。80点は固いと思う。

◆第4回バド大会小学生は宮本君が優勝

第4回校下バドミントン大会は1月29日(日)小学校体育館で午前10時から小学生、午後1時から一般に分かれて行なわれ、小学生の部で宮本忠明君が優勝した。

この日大寒でも最も寒い悪天候のため参加者が少なく、小学生は12名、一般は女子7名男子4名の寂しさだった。

このため一部予定を変更して、小学生はシングルス、一般はパートナーをかえての親善試合に切りかえ、午後3時すぎまで心地よい汗をかいだ。小学生2位は砂原美咲、3位に堀年秀、4位高松美由記の皆さん。

なお、バドミントンの練習会は毎週月・土曜日の午後6時から3時間同体育館を開放して行なっているので運動不足の解消にふって参加を呼びかけている。



◆元気な声で新春かるた大会

新年を祝って児童館主催のかるた大会は、1月22日(日)午前9時から文化会館で行なわれ出席した子供たち50余人が元気な声をはりあげてかるた取りを楽しんだ。

低学年の1～3年生は児童館遊戯室で「いろはがるた」高学年の4～6年生は2階ホールで「百人一首」に挑戦した。

入賞者つぎの通り

- 〈小1年〉①中川ゆき子 ②川上さとみ ③岡田あや
 〈小2年〉①中江布美代 ②木野貴志 ③熊田ゆき子
 〈小3年〉①徳光あや ②戸田あき子 ③加藤しほ
 〈小4年〉①木野賢司 ②藤村 隆 ③北 智博
 〈小5、6年〉①木野淳一 ②藤村 潤
 ③久 裕美

◆児童館で振やかな節分豆まき

2月2日(火)午後3時からひと足お先きの節

分(4日)の豆まきが行なわれ、児童館利用の40人余の子供たちは大喜びだった。

堀部館長が色あざやかなカミシモをつけて豆まきの年男役。新文化会館長が赤ジャケットに赤鬼の面をつけての名扮装(?)に子供たちも大喜び。「福は内、鬼は外」一の掛け声も元気に豆ならぬキャンデーをまけば、子供たちは自分で作った紙のマスに拾いあつた。あとは仲よく一列にならんで、豆をわけてもらい、くじ引きでコマなどのおもちゃをもらいうれしそうだった。

◆「バラ色の老後を」婦人部長研修会

校下の婦人部長2月の定例会は、2月13日(月)午後2時から1時間にわたり経済講演を開いた。講師は坂本北陸証券株式会社専務新保久男氏で「ご婦人は平均8年間男より独身時代が長い。これをバラ色(?)にするためには勉強と貯蓄が必要だ」とユーモアをまじえながら家庭婦人の心構えを強調した。

赤字国債で支払をカバーしている国の財政は、個人世帯ではサラ金に頼っているようなものだ。国は収入に応じて支出を考える庶民の暮らしを学ぶべきだ。また世論調査では63%の人が老後の不安を訴えており、「だれにも世話にならずゆとりのある老後」を迎えるには若いうちに積極的に収入をはかり、支出は将来を考えながらコントロールすることが肝要だが、とくに女性は老後の独身生活に備えて勉強をしなければバラ色の人生はない。

◆文化会館の防火設備に適マーク



ニュージャパンホテルの火災以来、防火管理が強化され、これまでのホテル、旅館以外に不特定多数の人々が入り出する文化会館にも適マークが適用されることになり、1月31日午後2時から駅西消防署でその交付式が行なわれた。

昨春秋、文化会館の防火基準について人、物、施設等60数項目にわたり消防署の査察点検の結果合格したもので、適マークは2月1日から明年1月31日まで有効。万一失火や不備な事項があれば適マークの返却となる。

◆文化会館の休館日変更

文化会館の休館日は、毎月第1・4日曜日であったが、4月から第2・4日曜日に変更。



五月人形展示会開催中

人形の浅村

横安江町アーケド街 TEL62-5415